



お宅訪問 23 「古民家改修 大野の家」

今回は高松市香川町で古民家改修工事(竣工2014.7)を行なった、F様にお話を伺ってきました。

築100年の母屋を耐震改修。家族の歴史と和の情緒を感じる古民家再生で、三世代6人が豊かな暮らしを楽しんでいます。

—どうして改修工事しようと思ったのですか？

きっかけは東北の大震災でした。築100年の古い家なので、大きな地震がくれば、すぐに倒れるだろうという心配があり、手を入れることにしました。新築や減築も考えましたが、受け継いだ家の面影を残したいという思いと次男と一緒に住みたいということから、そのままの大きさを改修することに。住み続けながら作業するということで二期工事となり、壺谷建設さんには長い間お世話になりました。

—なぜ、弊社をお選びいただいたのでしょうか？

たまたま情報紙に載っていた多度津の古民家リフォームに目が留まり、見学会におじゃましました。すると、間取りが我が家とすごく似ていて、自分たちの中で具体的なイメージが次々と浮かんできたのです。家族の思い出が刻まれた家の情景を残しつつ、この場所と空気に合う新しい住まいを…と考えていたので、趣のある壺谷建設さんの古民家再生を見た時に、ほほ心が決まっていた。

—改修するにあたって、こだわった所はありますか？

大切にしてきた庭があるので、四季折々の景色が楽しめるように窓のサッシを大きくしてもらいました。行ったり来たりしなければいけなかった不便なキッチンには飛行機のcockpitのように効率的な動線に変えてもらい、天窗をつけて明るくしました。天井の高さにもこだわりましたが、設計的なことはほとんどおまかせ。色柄などの雰囲気やデザイン的な部分は一緒に相談しながら進めました。



—実際、住んでみていかがですか？

陶板敷や淡路土、よし藁など、自然素材をたっぷり使った空間は、とても心が落ち着きます。日々の暮らしの中で時間に追われていても、美しい光が差し込んできたり、庭の木々の様子が自然と目に入ったり、ふと足が止まるような瞬間に出会えるのもこの家の魅力だと思います。息子夫婦も孫も昔の家を知っていて、みんなに共通する思い出があるので、家族の記憶をこのような形で残すことができていることに良かったと思います。



—家づくりをお考えの方にアドバイスをお願いします。

建築用語は難しいし、自分の思いが伝わったかどうか分からないこともあります。だから、家づくりの過程で出てくる悩みや疑問について「飾らず、本音で、納得できるまで」聞ける関係を築いておくといいと思います。担当者がコロコロと変わるハウスメーカーとは違い、壺谷建設さんはずっと寄り添ってくれる“かかりつけ医”のような存在。困った時にはすぐに相談できて、ずっと甘えられる関係をこれからも続けていけるといいですね。



現場報告

琴平の家

琴平町にて、6月より新築工事を行っております。外装工事もほぼ仕上り、内部造作も大詰めを迎えております。これからはクロス張りなど仕上工事に入っております。



見学会報告

「切妻起り付、大家族が一堂に会する居間を持つ平屋の佇まい」完成見学会



10月6日(土)～7日(日)に、完成見学会を開催しました。切妻、淡路日本瓦葺、屋根が重なり、ゆるやかな起りと下屋根の銅板葺が穏やかな風情を醸し出す平屋の住まい。家族の将来を見据え皆んなが一堂に会した時にも充分に受け入れられるリビング、ダイニングを持ち、皆んなで楽しく料理もつくれる、今からその時が待ち遠しい限りです。見学会に来場された皆様、またお施主様、ありがとうございました。

イベント報告



10/20
(土)

「お月見茶会」

十三夜のお月見茶会を開催しました。弊社茶室にて、お茶とお菓子を楽しんでいただいた後、お弁当やお月見団子を召し上がっていただきながら、ギターと尺八のミニコンサートをご覧いただきました。ゆったりと秋の夜のひとときを過ごしていただけたようで、いいお茶会となりました。



10/28
(日)

「ラベンダー香る林檎のピンクッション作り教室」

布工場の藤澤様を講師にお迎えして、手芸教室を開催しました。癒し効果のあるラベンダーを閉じ込めたとても良い香りのするりんご型ピンクッションのペアをつくりました。自分で作ったものなので、より愛着がわきますね！



11/24
(土)

「キッズパティシエ体験&防災教室」

小学生対象☆パティシエ体験&防災教室を開催しました。香川県防災士会の安藤さんを講師にお迎えして、防災に関するクイズなど、とても楽しく、お子様にも分かりやすい講演を行っていただきました。次に、西内花月堂の西内さんを講師にお迎えして、ロールケーキを作りました。自分だけのケーキを作ることが出来て、皆さまご満足いただけました☆